



2018年度 第3四半期決算 補足資料

2019年2月8日
日清オイリオグループ株式会社

連結決算概要

金額：百万円

	2018年度 第3四半期	2017年度 第3四半期	対前年同期	
			増減	増減率
売上高	263,695	255,297	+8,398	+3.3%
営業利益	11,371	7,374	+3,996	+54.2%
経常利益	12,187	7,308	+4,878	+66.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,099	5,234	+2,865	+54.7%

連結セグメント業績

金額：百万円

	2018年度 第3四半期		2017年度 第3四半期		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
油脂・油糧 および加工食品	184,304	6,828	169,529	2,957	+8.7%	+130.9%
加工油脂	62,321	3,363	69,378	3,546	△10.2%	△5.2%
ファインケミカル	14,411	1,342	13,579	1,008	+6.1%	+33.1%
その他・調整	2,658	△163	2,809	△137	△5.4%	—
連結計	263,695	11,371	255,297	7,374	+3.3%	+54.2%
海外売上高の割合	18.3%		20.5%		△2.2	

営業利益の増減要因（実績）

2017年度第3四半期
営業利益 74.0億円

+40.0億円

2018年度第3四半期
営業利益 114.0億円

油脂・油糧および加工食品

+38.5

販売数量の増加

+11.0

付加価値カテゴリー、中食・外食向けの拡販など

単価の変動（販売、原価）

+40.0

原材料コストに見合った適正価格での販売など

△13.0

販管費・その他

物流費、宣伝広告費など

子会社利益の増減

+0.5

加工油脂

△2.0

国内加工油脂

+0.5

△2.5

海外加工油脂

ユーティリティコストの上昇および市況変動など

ファインケミカル

+3.5

化粧品原料、化成品などの販売が好調に推移

その他・調整

△0.0

営業利益増減の補足

金額：億円

油脂・油糧および加工食品

販売数量の増加 +11.0億 単価の変動 +40.0億（販売+10.5億 原価+29.5億）

	販売数量の増加	単価の変動(販売)	単価の変動(原価)	原料調達		ミール販売	合計
				C&F	為替		
業務用・加工用	+2.0	+8.5	大豆	△13.5	+4.5	+38.5	+29.5
ホームユース	+8.0	+2.0	菜種	△10.5	+6.5	+18.5	+14.5
ウェルネス食品	+1.0	+0.0	その他商品・製造費				△14.5
合計	+11.0	+10.5	合計	△24.0	+11.0	+57.0	+29.5

※+はコストの減少

加工油脂

国内	加工油脂製品 (マーガリン、ショートニング、 チョコレート用油脂、他)	+0.0	+0.5
	チョコレート製品	+1.0	
	製菓原料等(調製品)	△0.5	
海外	パーム加工品		△2.5
合計			△2.0

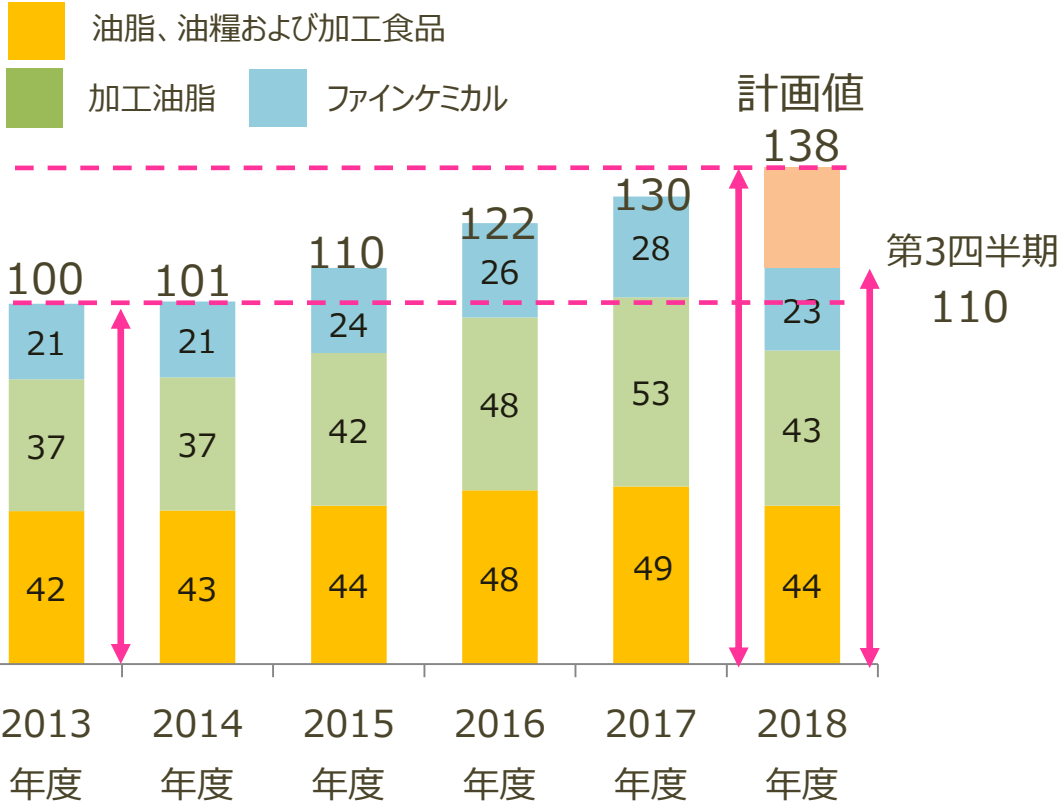
ファインケミカル

化粧品原料	+1.0
化成品	+1.5
食品・化学品その他	+1.0
合計	+3.5

付加価値カテゴリーの利益状況

付加価値カテゴリーの利益推移

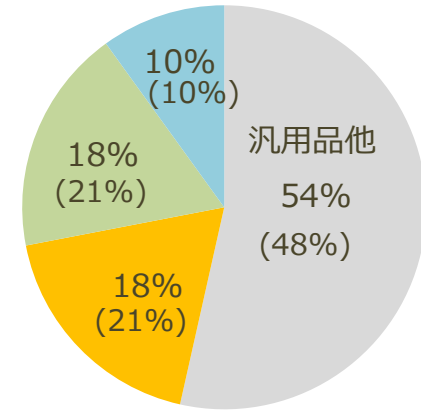
2013年度を100とした過年度実績と当年度計画・実績値



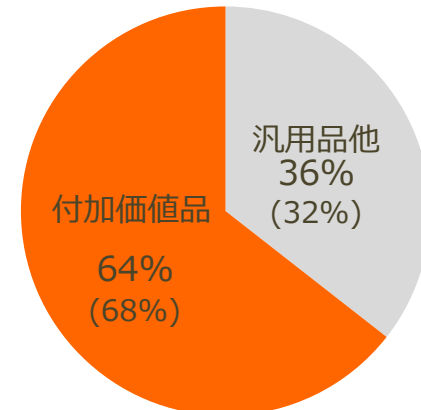
2018年度第3四半期

※()内は前年同期

連結利益に占める付加価値品の割合



ホームユースの利益に占める付加価値品の割合



※利益は、売上総利益から直課経費等を差し引いた社内管理利益である売上利益

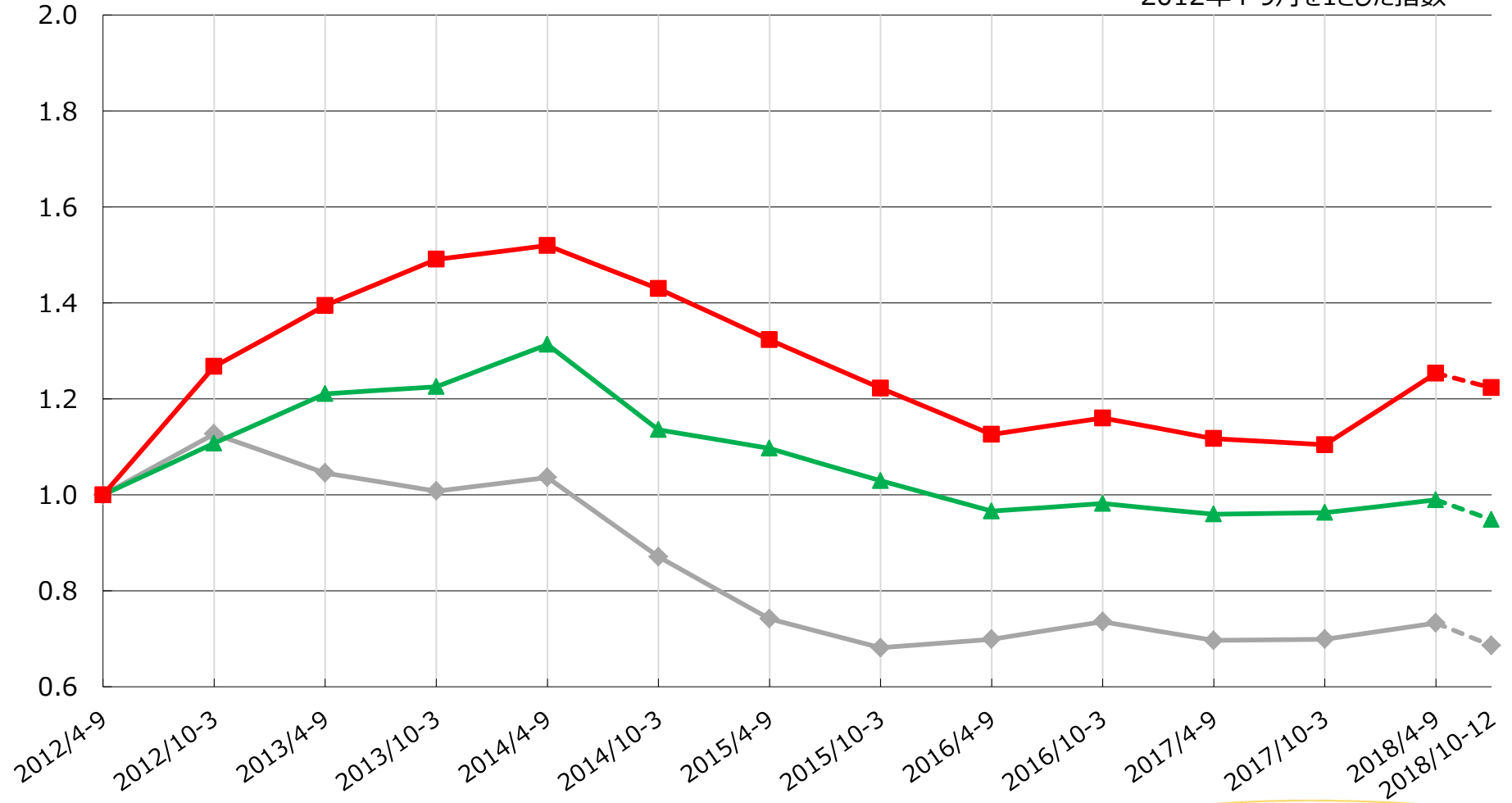


【 参考資料 】

原料・油粕価格推移 大豆

◆大豆 原料価格 (USD/ t)
 ▲大豆 原料価格 (¥/ t)
 ■大豆粕 販売価格 (¥/ t)

2012年4-9月を1とした指数

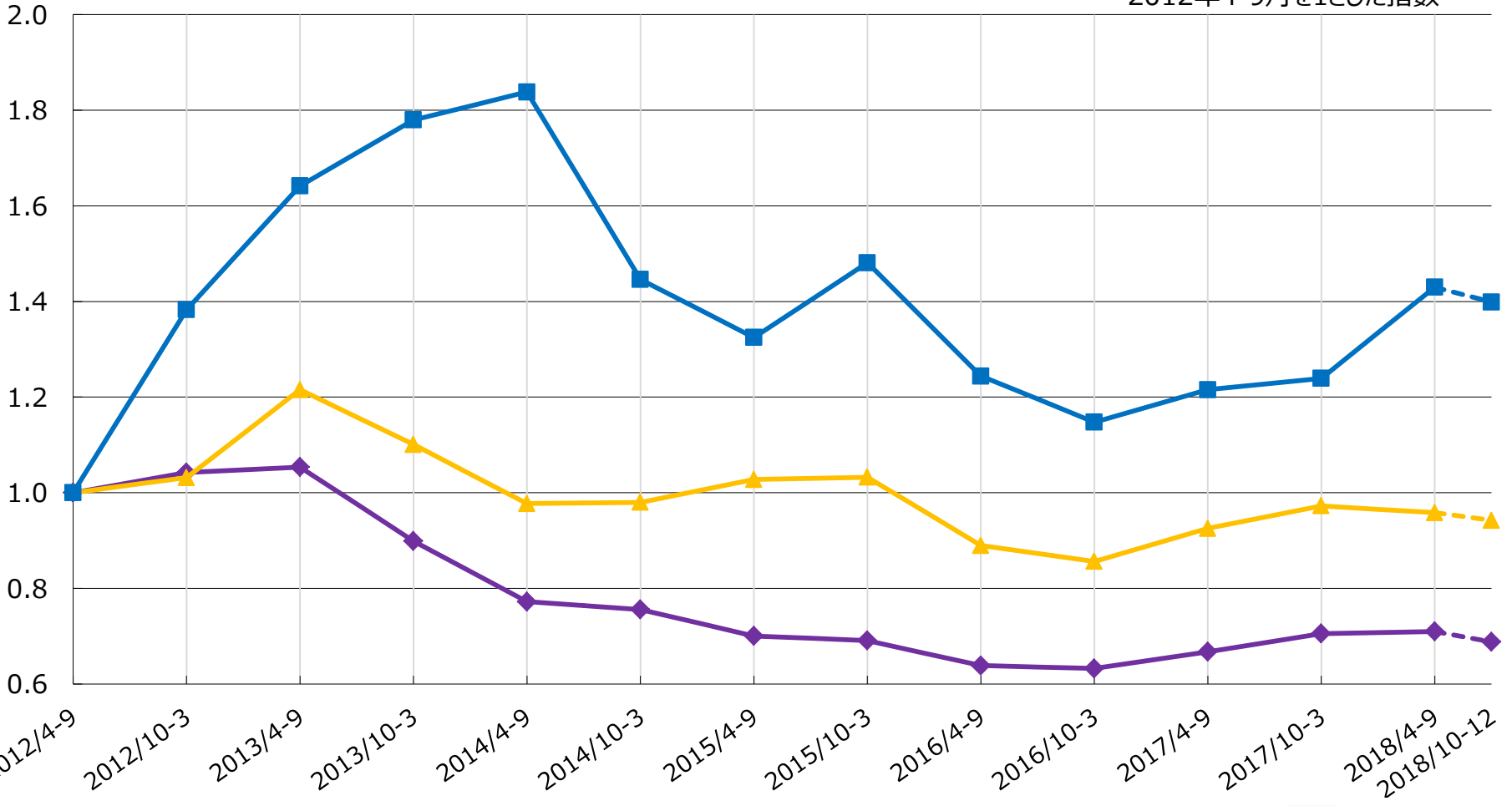


※日清オイリオグループ(株)の数値

原料・油粕価格推移 菜種

◆ 菜種 原料価格 (USD/ t)
 ▲ 菜種 原料価格 (¥/ t)
 ■ 菜種粕 販売価格 (¥/ t)

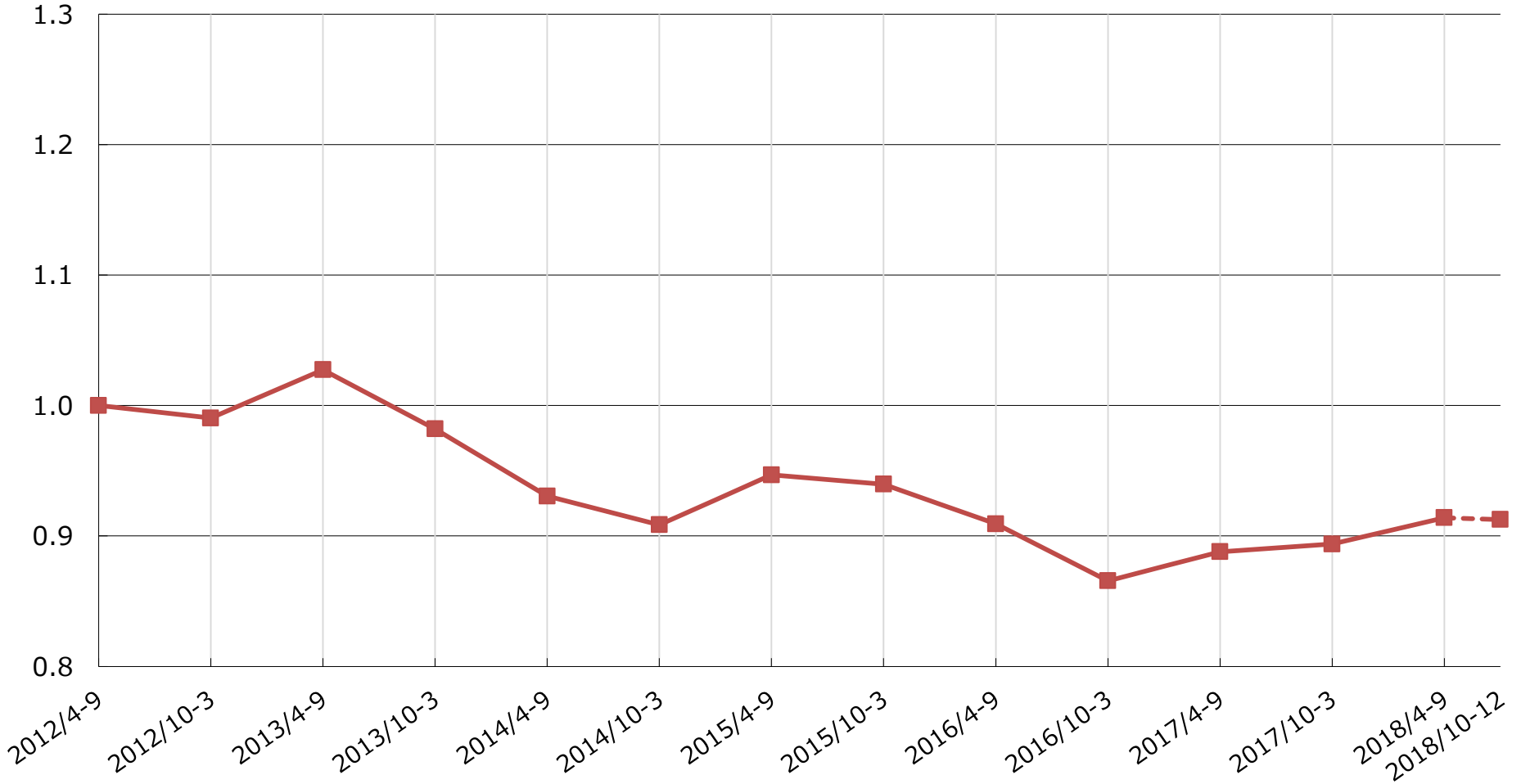
2012年4-9月を1とした指数



※日清オイリオグループ(株)の数値

油脂主要商品の販売価格推移

2012年4-9月を1とした指数



※日清オイリオグループ(株)の数値